

# 令和5年度 年間授業計画

年次	3年次	教科	舞台表現科	教科担任	
学科・専攻	舞台表現科・舞踊専攻	科目	舞踊Ⅲ(コンテ)	教科書	
履修形態	学校必修	単位数	4	補助教材	

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
前期	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本・中級テクニックの確認と上級テクニックへの発展(多様な動きを組み合わせたフレーズの練習や、フロアテクニック)。</li> <li>定期公演に発表する新作とレパトリーの練習。</li> <li>作品の理解を深め、自ら進んで踊り方を工夫し、群舞の表現を明確にする練習。</li> <li>照明下見を経て、本番をイメージして表現を明確化する。</li> </ul>	<b>コンテンポラリーダンス上級</b> ・上級テクニックを習得し、身体表現力、作品表現力を養う。 ・グループでの表現力を高めるとともに、ソロや数人での表現にも取り組み、新たな自己の可能性を探求する。 ・活動中の安全や事故防止の態度を身につけ、他者のことにも気を配れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> </ul>	32
	5月				
	6月				
	7月	定期公演に向けた作品の練習 AJDFに向けた作品創作に取り組む。 ・作品構成・展開を考え、それをもとに特徴を捉えたフレーズや空間構成を考える。 AJDFに向けてグループ作品の仕上げに取り組む ・作品テーマ・構成を理解して表現感を強めて踊る。 ・全員で呼吸を合わせる、他者との身体距離、舞台空間の把握などが課題となる。	<b>コンテンポラリーダンス上級</b> ・上級テクニックを習得し、身体表現力、作品表現力を養う。 ・グループでの表現力を高めるとともに、ソロや数人での表現にも取り組み、新たな自己の可能性を探求する。 ・活動中の安全や事故防止の態度を身につけ、他者のことにも気を配れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> </ul>	24
	8月				
9月					
後期	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>上級の基礎的テクニックの習得とそれを応用したテクニック(複雑な動きのフレーズやレパトリーから抜粋フレーズなど)の練習</li> <li>多様な動きの質感を明確にして表現を深めて踊る。</li> </ul>	<b>コンテンポラリーダンス上級</b> ・上級テクニックを習得し、身体表現力、作品表現力を養う。 ・グループでの表現力を高めるとともに、ソロや数人での表現にも取り組み、新たな自己の可能性を探求する。 ・活動中の安全や事故防止の態度を身につけ、他者のことにも気を配れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> </ul>	36
	11月				
	12月				
	1月	上級テクニックの練習と3年間のまとめ。	<b>コンテンポラリーダンス上級</b> ・上級テクニックを習得し、身体表現力、作品表現力を養う。 ・グループでの表現力を高めるとともに、ソロや数人での表現にも取り組み、新たな自己の可能性を探求する。 ・活動中の安全や事故防止の態度を身につけ、他者のことにも気を配れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容の到達目標に準じ、評価する(定期公演、AJDFほか)。</li> <li>技能の向上と習得</li> <li>自主的に活動しようとする意欲・関心・態度がみられるか。</li> <li>仲間と協力して、舞踊を楽しく「踊る・創る・見せあう」ことができたか。</li> <li>用具・施設の使用等、安全を確保しながら活動を実践しているか。</li> </ul>	4
2月					
3月					